

1 芝園中学校



所在地 〒930-0097 富山市芝園町三丁目1-26

電話 076-441-4638

FAX 076-441-4639

ホームページ 芝園中学校

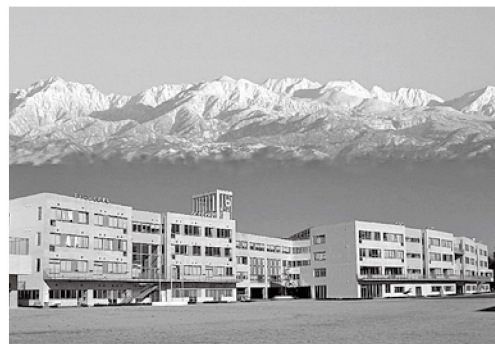
開校年月日 昭和22年(1947)4月8日

校長 池永美子

検索



QRコード



学校のあらまし

本校は富山市の中心部に位置し、校区に沿って流れる神通川と松川、そして、季節に美しい彩りを添える桜とケヤキ等豊かな自然環境に恵まれています。また、県庁、市役所、県民会館等官庁街があり、JR・バス・電車等交通網が整備され、通学に便利です。生徒は、明るく落ち着いた校風の中で、毎日意欲的に学習やスポーツに取り組んでいます。

教育目標

【校 是】

われら真実に生きん

【校 訓】

意欲・誠実・創造

【指 標】

生活を律し、自ら学び、
たくましく成長する生徒



学校行事

- 4月 始業式、入学式、創校記念式、生徒総会
- 5月 中間考査、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」
修学旅行(3年)
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査
- 7月 終業式
- 8月 始業式
- 9月 体育大会、学校公開日、校外学習(1,2年)
- 10月 市中学校新人大会、文化活動発表会、中間考査
- 11月 生徒総会、専門医講話、期末考査
- 12月 地域の方との懇談会(大車座談義)、終業式
- 1月 始業式、書初大会
- 2月 学年末考査
- 3月 同窓会入会式、卒業式、修了式

生徒数

(令和6年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	59	67	53	17	196
女子	58	41	59	4	162
合計	117	108	112	21	358
学級	3	3	3	5	14

学校の歩み

- 昭和22年 開校
- 平成8年 「学校保健統計調査」文部大臣表彰
- 平成14年 第26回卒業生田中耕一氏「ノーベル賞受賞」
- 平成15年 文科省学力向上フロンティアスクール指定
- 平成16年 小中連携教育推進研究(市教委)
- 平成18年 法務省人権感謝状受賞
奨学会優良「PTA文部科学大臣賞受賞」
- 平成20年 新校舎竣工、とやま環境賞受賞
- 平成27年 グラウンド拡張工事完了
- 令和2年 第2グラウンド完成

工夫している本校の取り組み

- 1 小中一貫的連携教育の推進
小中併設型の校舎において、芝園小学校と連携した教育を展開しています。中学校の教員による体験授業や合同の避難訓練・健康講座を実施し、交流を深めています。
- 2 生徒会を中心とした人権教育の取り組み
定期的な「学校生活アンケート」の実施や生徒会執行部による「人権週間」等を通して、生徒全員が明るく気持ちのよい毎日を送ることができる学校づくりを、生徒自身の手で推進しています。
- 3 様々なボランティア活動
小中合同の地域清掃活動や歩道の落ち葉掃き、挨拶運動、リサイクル活動等、生徒会が中心となって多彩なボランティア活動に取り組んでいます。
- 4 「芝園プライド」継承プロジェクト
よりよい集団をつくるために、学年を「縦割り」にした活動を取り入れています。先輩は後輩に模範となる姿を示し、後輩は先輩の姿に学ぶ活動を行っています。

「幸せ」を実感できる学校を目指しています。

健やかな体

- 心身ともに健やかで、安全・安心な学校を目指します。
 - ・基本的な生活習慣の定着を重視します。
 - ・学校医と連携し、心と体の健康を高めます。
 - ・食生活の指導を通して健康管理を支援します。
 - ・部活動指導員や外部講師が部活動を支援します。
 - ・芝リボ^{ゆったり}「寛」デー(ノー部活動デー)を設けています。

豊かな心

- 自立心や社会性、感動・感謝する心を育てます。
 - ・道徳教育を大切にし、思いやりの心、感謝する心を育てます。
 - ・人権集会や地域の方との交流を通して、尊重し合う心を育てます。
 - ・毎日「朝の10分間読書」に取り組み、感動する心をはぐくみます。
 - ・ボランティア活動・文化活動等を通して、豊かな心をはぐくみます。
 - ・「芝園プライド」を継承し、母校に誇りをもち愛する心を育てます。

芝中キャラクター

校章

制服のリボン

がん芝くん

男の子

芝園Tシャツのロゴ「がんばろう」と芝園の「芝」から名前をつけました。

芝リボちゃん

女の子

芝園の「芝」と夏服のブラウスにつける「リボン」をとって名前をつけました。

確かな学力

- 学力と学ぶ意欲を高めます。
 - ・教師と生徒、生徒同士の人間関係づくりを重視した「学び合い」活動を展開し、学力と学ぶ意欲を高めます。
 - ・「家庭学習時間調査」を定期的に行い家庭学習の習慣づくりにつなげます。
 - ・「SKIP学習」(自主参加による朝学習)で、学習習慣と基礎的・基本的な学力を身につけることができるよう支援します。
また、高校生を講師に招いて、学習会を開き学力の伸長を目指します。
 - ・「一人1台端末」やICT機器を活用して、問題解決型の授業に取り組みます。

小中一貫的連携教育

- 小学校から中学校へつなぐ教育を大切にします。
 - ・小中学校が一体となった校舎の造りを生かし、同じ門を通して小中学生が登下校しています。
 - ・校歌は小中学校とも同じ校歌であり一体感のある教育に努めています。
 - ・小・中学校が連携した学習指導を行い、基礎的・基本的な学習内容を確実に身につけることができるようにします。
 - ・小・中学校の教師が交流し、分かりやすい授業に努めます。
 - ・中学校1年生のノートを小学校で掲示し、中学校での学習に見通しをもてるように努めています。